

予算PICK UP! みかん産業を盛り上げる

長年、柑橘農業の振興のために、様々な施策を行ってきた周防大島町。それでもまだ、生産量・売上額・農家数は減っています。行政として、どんなことをしたら”稼げる農家”を増やす支援になるのか…？ここで一度、施策全体のねらいを整理してみました。

議会からの提言

常任委員会の予算審議、決算審査
各議員の一般質問など

(R2-R7) 大島かんきつ産地継承実践プラン

大島郡柑橘振興協議会
(JA・生産団体・県・町)

新規の移住就農者を増やすこと、今の農家を引き継いでもらうことも重要！

(R5) 農業担い手対策の効果分析

ふるさと応援基金 117万円活用
山口大学 & 名城大学 **現状分析**

就農を開始した人が、経営安定できるように伴走支援が必要

橋から遠い地域は高齢農家の割合が高く若手が少ない

施策展開

東和のみかん産業活性化と就農を目指す地域おこし協力隊募集！

東和地区のみかん農地の整備や産地の活性化に取り組みつつ将来はみかん農家に！ 1名募集、R7年10月～ 190万円

就農希望者をゲット！

都市での就農フェアでプロモーション 53万円

営農開始に必要な資金借入れをサポート

借入資金の利子を補給 20万円

農地の承継を後押し！

承継者に 20万円

みかん農家の副収入に！

花木生産グループの活動を支援！ 5万円

若手生産者の農地集約・効率化

日良居地区の農地造成・水利施設整備にかかる事務（工事は県） 380万円

後継者・担い手をサポート

周防大島地域担い手育成総合支援協議会事務局

- 新規就農の相談窓口業務
- みかん栽培講座（営農塾）の運営
- 農地バンクや農機具バンクの運営
- 収穫ボランティア（みかんサポーター）制度の運用 790万円

就農準備（修業期間）の支援

パターン I JAの臨時職員として働きながら、JAで柑橘栽培の研修を受ける JAに研修委託9万円/月 2名分

パターン II 農業法人の正社員として働く 農業法人に資金助成 30万円/年 1名分
(全国農業会議所の60万円/年に上乗せ)

パターン III JA出資型法人「周防大島ファーム(株)」で研修を受ける 周防大島ファーム(株)に指導料補助6万円/月 1名分
(研修生には県から補助)

新 +先輩農家による実践型研修 研修生に15万円/年 先輩農家に5万円/年

※各種支援を受けるには、諸条件を満たす必要があります。

就農時（新人期間）の支援

独立したての時期の所得保障 150万円/年 4名分

農地借地料を補助

大島郡柑橘振興協議会による農業経営の承継活動の紹介サイト（R3に整備）

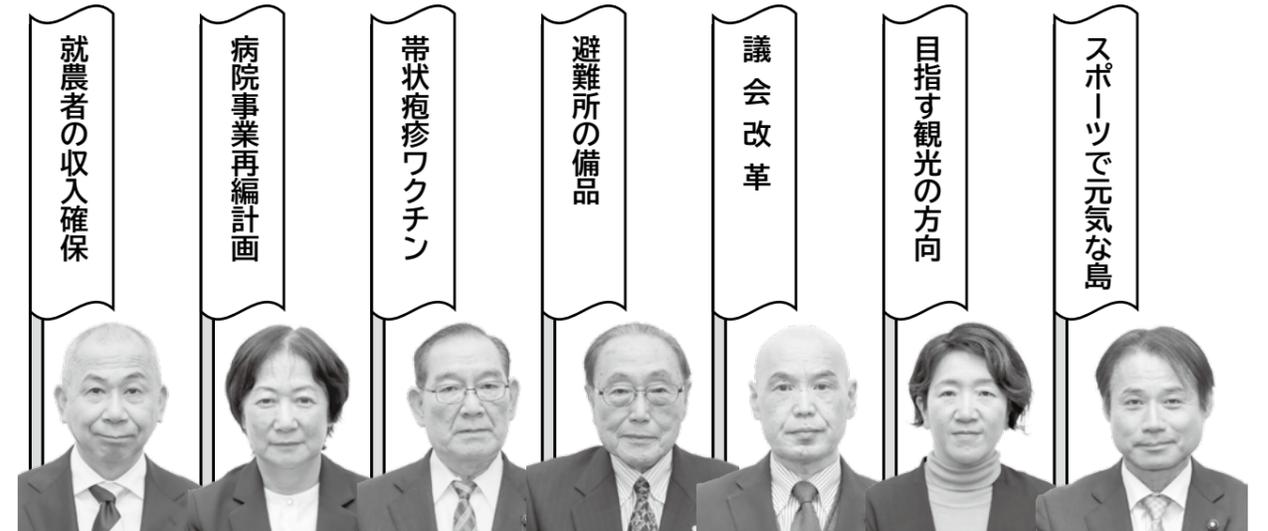


町政を問う！

一般質問

一般質問は、議員が町長等に、町政全般について、政策提言や事務・事業の執行状況、将来の方針等を質すものです。ここでは、誌面の都合上、1人1問の要旨を掲載しています。

7人が登壇



山根耕治議員 (P9下段) 占部智子議員 (P10上段) 山中正樹議員 (P10中段) 久保雅己議員 (P10下段) 田中豊文議員 (P11上段) 白鳥法子議員 (P11中段) 吉村 忍議員 (P11下段)

過去の一般質問等も YouTubeで配信しています！

周防大島町議会チャンネル (定例会翌月1日配信予定)

配信内容：町長の施政方針、行政報告、提案理由の説明
：議長の諸般の報告、常任委員会の委員長報告
：議員の一般質問、討論他



山根耕治議員

質問：就農者の収入確保



柑橘就農者の農業収入向上のために取り組んでいることは？

問 町では新規就農者のためには各種事業がありますが、就農者全体の収入向上のために取り組んでいる対策を教えてください。

就農者が安定した生活を維持するためには、生産品の販売価格の向上や販路の確保や拡大が必要です。個人では対応が難しいところに行政として取り組んでいただきたい。

町長

資材などの補助を行っています。

答 農協に対して栽培にかかる資材の購入経費の補助を行うほか、県が実施する事業としてハウスや園内作業道整備などの補助を行っています。今後も関係機関と連携し、産地維持のための施策を行います。